

6 おわりに【お出かけとお迎え】

熊本博物館は社会教育・生涯学習の場として、幅広い世代の市民・県民の皆さんをはじめ、より多くの方々に貴重な資料や収蔵品をご覧いただいたり、調査・研究の成果を博物館内外において紹介したりする活動を展開しています。

そのような取組を通して、出会った皆さま方の知的好奇心に応え、微力ながら主体的に学び続ける機会を提供したいと考えているところです。

人が生涯にわたって学び続けるためには、「自我に目覚め、自我を形づくり、自我を磨き始める」小・中学生の時代に博物館などの生涯学習施設を利用し、(施設の内外を問わず) 学芸員や専門職員と交流ができる経験や体験の場が少なからず必要なのではないでしょうか。それが生涯学習の基盤となり原風景となって、その後の生活に豊かさを添えてくれるもの信じます。

熊本博物館は、これからも生涯学習社会の重要な拠点として多種多様な機能を発揮し、豊かな感性や心の育成にも寄与すべく日々の活動に取り組んでまいります。

学校から博物館へ、博物館から学校へ、互いに楽しみながら「お出かけとお迎え」をする…。そんな「双方向性のある博学連携」を目指し、より充実した『学校教育支援事業』の実現に向けて力強く歩みを進めていきたいと思います。

今後ともよろしくお願ひいたします。



蒸気機関車 69665号機【屋外展示場】

1923年生まれ (2022年1月で99歳:白寿)